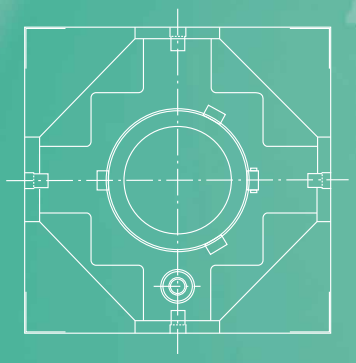
タキロンシーアイグループ

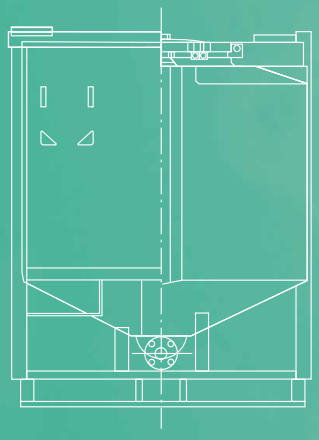
ダイライト®

ROTATIONAL MOLDER

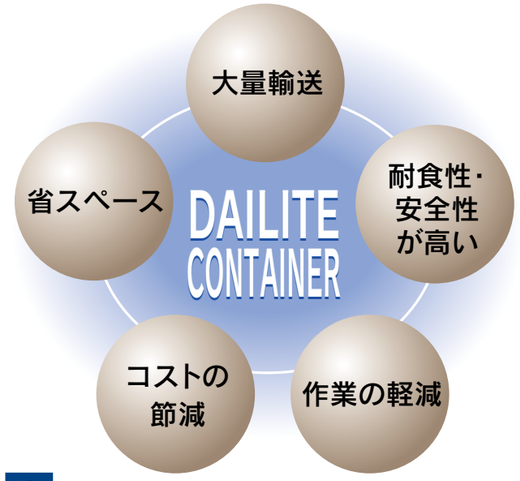
DAILITE®

ISO9001 ISO14001
認証取得





コンテナー カタログ



液体物流の今を支える

ダイライト複合コンテナー

ダイライト複合コンテナーは、回転成形により一体成形されたポリエチレン製の内容器を保護枠にセットした液体物流容器です。
耐食性が高く長期の使用に耐えるオールステンレス製タイプもご用意しております。

ダイライト複合コンテナーの豊富なラインナップがさまざまな物流のニーズにお応えします。

掲載頁

一般用複合コンテナー　1
J−1000F−C
内袋取付対応複合コンテナー　2
J−1000X−C
一般用複合コンテナー　3
MD−1000F−ZCH
MD−1000F−ZCM
毒劇物用複合コンテナー　4
MD−1000FU−ZC
オプション部品　6
オールステンレス製コンテナー　7
標準コンテナー、粉体用コンテナー、特殊コンテナー
ポリエチレン・フッ素ライニングコンテナー・ローリー
物流容器　8
IBCコンテナー
仕様一覧表　8
取扱説明　9

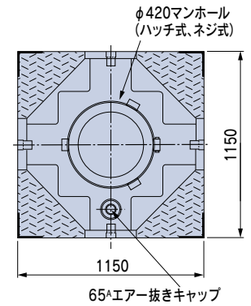
一般用複合コンテナー

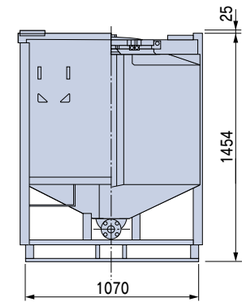
●毒劇物・危険物以外の化学薬品、食品、エマルジョン、廃液の運搬に最適です。

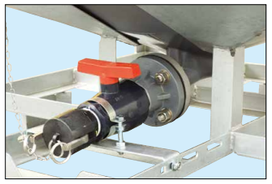
J−1000F−C（アルミニウム・亜鉛メッキ鋼鈑）

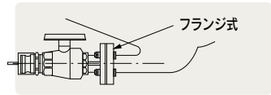
■比重1.3まで使用可能です
■使い易さ、経済性を追求した汎用タイプです
■重量≒230kg　■底面傾斜角25°

［SS製亜鉛メッキ枠］　※ステンレス枠対応可





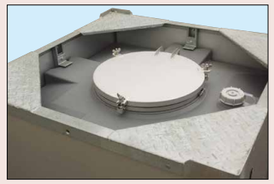




50A液出口

マンホール外蓋（ポリエチレン製ネジ）

マンホール外蓋（FRP製ハッチ）


マンホール外蓋（ステンレス製ハッチ）

マンホール内蓋

65Aエアー抜きキャップ

ダストキャップ

オスネジ型アダプター

片F型ネジロックボールバルブ

JC型吊りフック付仕様

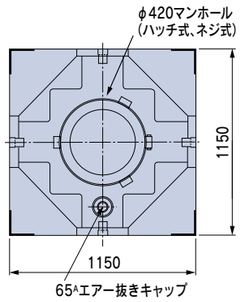
内袋取付対応複合コンテナー

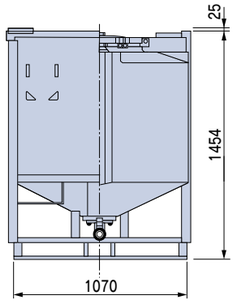
●エマルジョン、食品等の運搬に最適です。
●内袋を取り付けることで洗浄ユニットを削減出来ます。

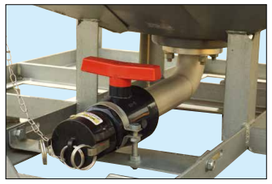
J－1000X－C（アルミニウム・亜鉛メッキ鋼鈑）

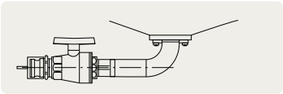
■比重1.3まで使用可能です。
■重量≒235kg　■底面傾斜角25°

［SS製亜鉛メッキ枠］





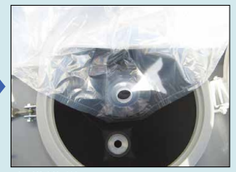




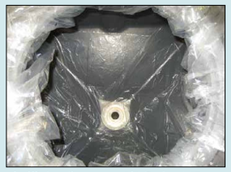
50A液出口

●内袋取付手順

マンホール蓋を開ける


内袋準備

取付治具で内袋セット


内袋をブロアで膨らませる

充填

充填完了

袋の口をまとめ、蓋を閉め完了

内袋取付治具
（PVC製）

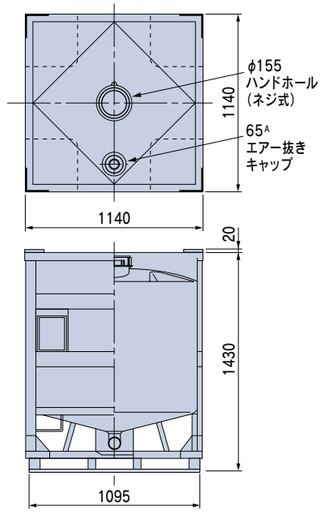
高比重対応一般用複合コンテナー

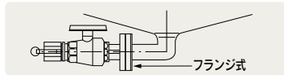
比重1.7までの運搬が出来ます。

MD－1000F－ZCH

■比重1.7まで使用可能です　■内容器はグレー色です
■重量≒270kg　■底面傾斜角15°

［SS製亜鉛メッキ枠］　※ステンレス枠対応可





50A液出口

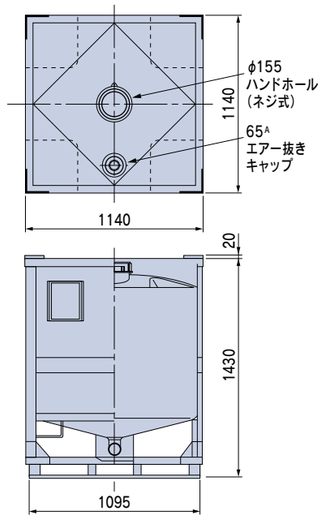
覗き窓付一般用複合コンテナー

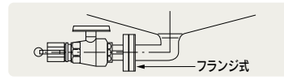
覗き窓から残量の目視確認が出来ます。

MD－1000F－ZCM

■比重1.5まで使用可能です　■内容器は白色です
■重量≒260kg　■底面傾斜角15°

［SS製亜鉛メッキ枠］　※ステンレス枠対応可





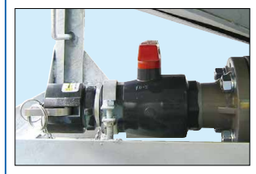
50A液出口

標準部品

天板

φ155ハンドホール

65Aエアーキャップ


50A液出口

オプション部品

吊りフック

毒劇物用複合コンテナー

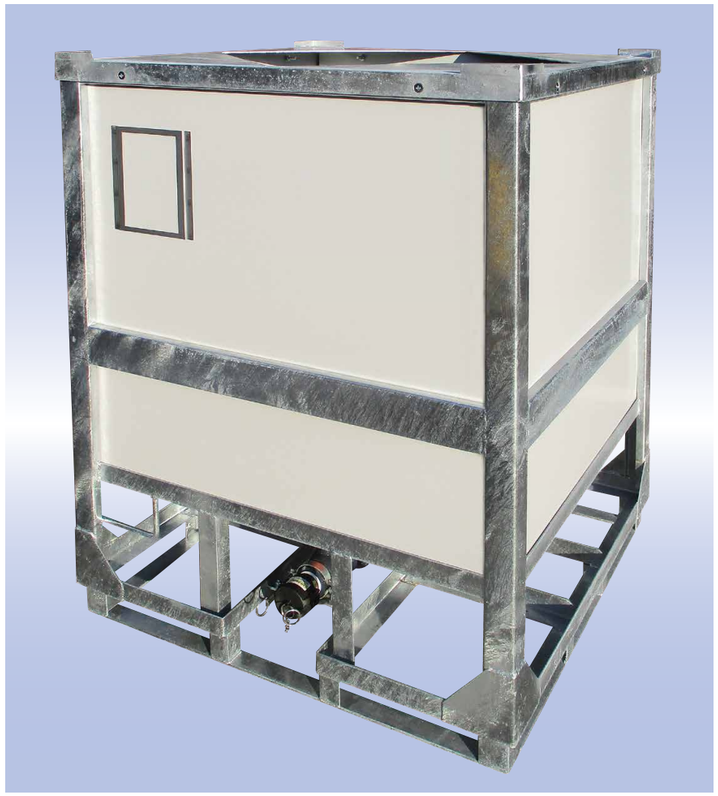
●厚生労働省の毒劇物運搬に関する基準改正に伴い、開発された毒劇物用複合コンテナーです。
●厚生労働省の「毒物及び劇物の運搬容器に関する基準その4」※の容器基準に適合した製品です。

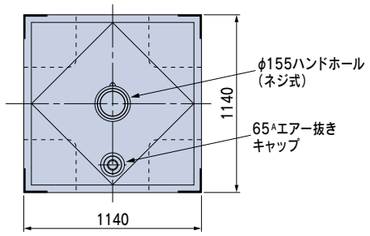
※中型運搬容器の基準（内容積が250ℓを超え3,000ℓ以下を収納して運搬する容器基準）

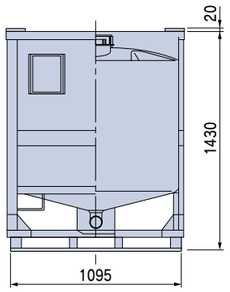
MD-1000FU-ZC

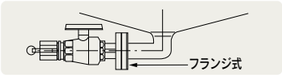
[SS製亜鉛メッキ枠]

■比重1.5まで使用可能です
■重量≒245kg
■内容器はグレー色です
■底面傾斜角15°









50A液出口

厚生労働省性能試験

気密試験
20kPaのエアー圧をかけ10分間漏洩なし
頂部吊り上げ試験
全重量の2倍の荷重をかけ5分間保持
積み重ね試験
全重量の1.8倍の荷重をかけ24時間変形なし
落下試験
−18℃以下に冷却し、1.5m(※1)からの落下で液漏れなし
底持ち上げ試験
全重量の1.25倍の荷重をかけ2回持ち上げ
水圧試験
100kPaの水圧をかけ10分間漏洩なし

落下試験

積み重ね試験

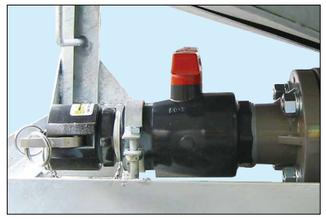
標準部品

天板

φ155ハンドホール

65Aエアーキャップ

オプション部品


50A液出口

吊りフック

ディフェンスボール

タンク本体底部に栓をするタイプです。万一の事故防止に役立ちます。

オプション部品

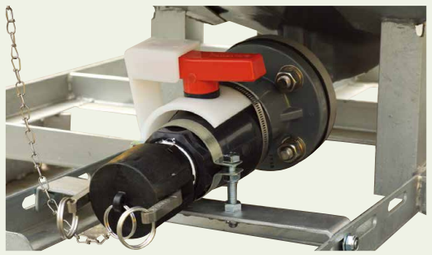
エアー抜き

65Aエアー抜きキャップ 内蓋、外蓋

65Aエアー抜きキャップ、
20Aベント付仕様

65Aエアー抜きキャップ
ガス抜き仕様

排出口



バルブハンドルストッパー

ステンレス製バタフライバルブ

ステンレス製アダプター、ダストキャップ

ホースシャンクカプラー

レベルゲージ

覗き窓式

外装枠に覗き窓を設け
タンクは白（自然色）を
使用して、透かして内
容液を見る方法です。

オールステンレス製コンテナー

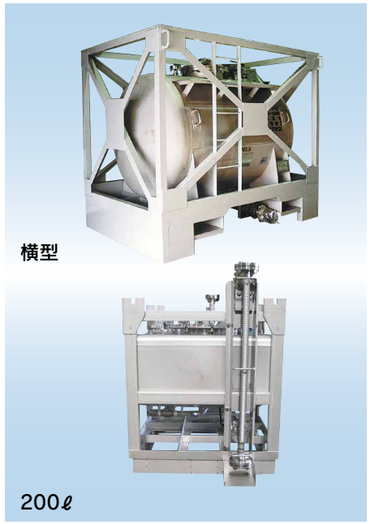
・ステンレス製タンクのため耐食性が高く長期の使用に耐えます。
・食品用サニタリー仕様も対応可能です。
・特殊形状等、ご相談下さい。

ステンレスコンテナー

標準コンテナー（UN対応品有り）

粉体用コンテナー

特殊コンテナー



ポリエチレン・フッ素ライニング コンテナーローリー

物流容器

IBCコンテナー

省スペースと効率性

200ℓドラム缶4本分のスペースで1000ℓの内容液を充填する事が可能です。

コンテナー仕様一覧表

	比重	タンク色 グレー	タンク色 白	液出口 本体ノズル口径	液出口 テーパー確度	内袋取付	エアーキャップ 口径	マンホール PE製ネジ蓋	マンホール FRP製ハッチ蓋	マンホール SUS製ハッチ蓋	ハンドホール PE製φ155	補強枠 SS製溶融亜鉛メッキ	側板 アルミニウム・亜鉛メッキ鋼鈑	側板 亜鉛メッキ・焼付塗装鋼鈑	補強枠 SUS製	側板 SUS製	掲載ページ
毒劇物対応複合コンテナー																	
MD－1000FU－ZC	1.5	●	－	50A	15°	－	65A	－	－	－	●	●	－	●	－	－	P.4
一般物対応複合コンテナー																	
J－1000F－C	1.3	●	●	50A	25°	－	65A	●	●	●	－	●	●	－	※	※	P.1
MD－1000F－ZCH	1.7	●	－	50A	15°	－	65A	－	－	－	●	●	－	●	※	※	P.3
MD－1000F－ZCM	1.5	－	●	50A	15°	－	65A	－	－	－	●	●	－	●	※	※	P.3
内袋取付対応複合コンテナー																	
J－1000X－C	1.3	●	－	－	－	●	65A	●	●	●	－	●	●	●	※	※	P.2

※SUS製補強枠対応は出来ません。

※SUS製補強枠・側板はオプションにて対応可能です。

ダイライトコンテナー取扱説明（ポリエチレン製）

コンテナーの安全性を確保し、経済性をより高める為、下記の説明を十分ご理解・ご確認いただき、より良い環境でご使用下さい。

1 充　填

●使用する前には、コンテナー内をよく洗浄してからご使用下さい。特に食品にご利用の場合は十分に洗浄の後、安全性を確認の上ご使用下さい。

●耐薬品性を十分確認してからご使用下さい。

●液温度50℃以内でご使用下さい。
但し、高比重は40℃以内でご使用下さい。

●バルブレバーが閉じていることを確認した後にマンホール部、又はエアー抜き部の蓋を開放して、コンテナー内が加圧されないようにして下さい。

2 液出し

●バルブを開く前には必ずマンホール部、又はエアー抜き部の蓋を開放して、コンテナー内が減圧されない様にして下さい。

●バルブ開閉は手で行い、ハンマー等による手荒な操作は絶対にしないで下さい。

●内袋式の場合は、エアー抜き部の蓋のみ取り外して排出して下さい。

3 荷役・運搬

『フォークリフトは正しく使用して、作業して下さい。』

●フォークリフトの爪を慎重かつ充分差し込み、パレット全体を受けるようにして下さい。

●フォークリフトの高速旋回・急発進・急停止・急昇降はしないで下さい。

●フォークリフトの爪先を直接コンテナーの側面にあてがって移動させたり、引っ掛けたりすることはしないで下さい。

●運搬時には、ロープでしっかり固定し、落下のないようにして下さい。

●クレーン・ホイスト等での吊り上げ下げは、絶対にしないで下さい。吊り上げ下げが必要な場合は、別途ご相談下さい。

4 保管・洗浄

●保管は凹凸のない平面を選び、傾斜面は避けて下さい。

●段積みは空の場合は3段、充填後は2段までにして下さい。
（外装枠部の腐食を十分ご確認下さい。）

●高圧洗浄機で内面洗浄する場合の圧力は、自動洗浄装置でノズルを回転させながら、150kgf/cm²以下でご使用下さい。

●ポリエチレン製ですので、60℃以上の温度で洗浄しないで下さい。

●コンテナー内に入る場合は酸欠の恐れがありますので、換気を良くして監視人を配置して下さい。

●タンク天板に乗る場合は、十分ご注意下さい。
（タンク天板での作業が頻繁の場合は、足場を使用して下さい。）

●コンテナー内に無断で人が入らない様に十分管理して下さい。

5 点　検

コンテナーの運搬安全性・経済性確保の為下記内容の点検を実施して下さい。

	項目		方法	点検時	異常時の処理方法
コンテナー本体部	コンテナー本体に亀裂ヘアークラックがないか		内外面を目視にて点検	充填前	亀裂及びヘアークラックが発生している場合は本体を交換
コンテナー本体部	重圧（バキューム）による天板の落ち込み・胴体凹み		内外面を目視にて点検	充填前 保管時 排出時	本体を交換する
コンテナー本体部	部品	マンホールの内蓋・外蓋	●有無を目視点検 ●はめ合わせの適否 ●機能の確認	充填前・後	部品の調達・取り付け調整する
コンテナー本体部	部品	エアー抜きキャップ等	●有無を目視点検 ●はめ合わせの適否 ●機能の確認	充填前・後	部品の調達・取り付け調整する
外装枠部	外枠	凹凸・破損・マーキング汚れ	目視にて点検	充填前・後	※補修ないしは交換
外装枠部	外枠	ボルト・ナットの緩み・脱落	感触・目視にて点検	充填前	補修ないしは交換
外装枠部	外枠	サビ・腐食	目視にて点検	充填前	補修ないしは交換
液出口部	バルブ	開閉	手動にて点検	充填前	バルブを交換する
液出口部	バルブ	亀裂・破損	目視にて点検	充填前	直ちに空にしてバルブ交換
液出口部	バルブ	漏れ	目視にて点検	充填中・後	補修ないしは交換
液出口部	配管	亀裂・破損	目視にて点検	充填前	補修ないしは交換
液出口部	配管	漏れ	目視にて点検	充填中・後	補修ないしは交換
液出口部	サポート・ダストキャップ	サポートの破損・脱落	目視にて点検	充填前	補修ないしは交換
液出口部	サポート・ダストキャップ	ダストキャップの破損・脱落	目視にて点検	充填中・後	交換

※フレーム金属部に溶接加工する場合は、タンクを外してから行って下さい。

6 耐用年数

※コンテナーの使用条件及び保管条件により、タンクの劣化度及び外装枠部（フレーム）の腐食が異なりますので、コンテナー点検頻度を増し、安全を確保してご使用下さい。

※毒劇物用コンテナーについては、納入後５年間を限度として運搬に用いる事が可能です。

7 保証期間

●弊社製品の保証期間は納入後１年間とし、保証期間中に不具合が生じ、弊社に通知された場合、弊社は直ちに原因究明を行い、弊社製品に欠陥が発見された場合には弊社の責任においてその製品を修理・交換いたします。ただし、この保証は弊社製品を日本国内で使用された場合に限り適用されます。海外でご使用される場合には、別途弊社にお問合せください。

●保証期間経過後の修理・交換は有償となります。
ただし、次に該当する場合は保証の対象外となります。
(1)ご使用条件が弊社の定める保証範囲を超えている場合。
(2)取扱い、メンテナンス等において、弊社の定める注意事項が守られていない場合。
(3)不具合の原因が弊社製品以外の場合。
(4)不具合の原因が弊社製品以外による製品の改造・二次加工による場合。
(5)部品をその製品の本来の使い方以外にご使用された場合。
(6)その他、弊社の過失によらない損傷、故障
※尚、弊社製品の不具合に起因して生じた間接的損害その他の特別的、派生的または付随的損害については、保証の対象外といたします。

ダイライト株式会社
https://www.dailite.co.jp

東京本社	〒108-6030　東京都港区港南二丁目15番1号（品川インターシティA棟30階） TEL 03(5461)7881(代) ／ FAX 03(5461)8815 E-mail : tank@dailite.co.jp
大阪支店	〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田三丁目1番3号（ノースゲートビルディング17階） TEL 06(6453)1333(代) ／ FAX 06(6453)1335 E-mail : osaka@dailite.co.jp
名古屋営業所	〒461-0004　愛知県名古屋市東区葵一丁目19番30号（マザックアートプラザ16階） TEL 052(979)2010(代) ／ FAX 052(979)2012 E-mail : nagoya@dailite.co.jp
仙台営業所	〒980-0811　宮城県仙台市青葉区一番町三丁目1番1号（仙台ファーストタワー10階） TEL 022(265)3531(代) ／ FAX 022(265)3546 E-mail : sendai@dailite.co.jp
福岡営業所	〒812-0012　福岡県福岡市博多区博多駅中央街7番21号（紙与博多中央ビル9階） TEL 092(413)7610(代) ／ FAX 092(413)7611 E-mail : fukuoka@dailite.co.jp
本社工場	〒301-0852　茨城県龍ケ崎市向陽台四丁目4番地 TEL 0297(64)1001(代) ／ FAX 0297(64)7555

再生紙を使用しています

2023.6　800